

鳥類の防ぎ方

防除対策としては、防鳥網の設置（目合いはカラスの場合 75mm 以下、ヒヨドリ、ムクドリの場合 30mm 以下、スズメの場合 20mm 以下が望ましい）、防鳥糸、忌避剤による防除等が有効。防鳥糸を使用する際は、鳥の衝突を誘発させるため黒色の細い糸・ワイヤを用いる。

また、爆音機の使用については、周囲に住宅地のある地域での使用は、近隣住民の迷惑とならないよう十分な注意を払う。

忌避剤の使用方法

薬剤名：キヒゲンR-2フロアブル（チウラム 40%）

作物名	適用病害虫名 (適用鳥類)	使用量	使用時期 一本剤の 使用回数	チウラムを含む 農薬の 総使用回数
稲	スズメ、ハト、キジバト、 カラス、カワラヒワ	乾燥種子 1kg 当り原液 20ml 塗沫処理	は種前 - 1回	1回
麦類	ハト、キジ、スズメ			
いんげんまめ えんどうまめ	ハト、カラス、キジバト			
豆類（未成熟） 豆類（種実、ただし、いんげ んまめ、えんどうまめを除 く）	ハト、カラス			
ひまわり	カラス、ハト、ムクドリ			
雑穀類 (とうもろこしを除く)	カラス、キジ、ハト、キ ジバト、ムクドリ、スズ メ			
とうもろこし 飼料用とうもろこし ソルガム				2回以内

モグラの防ぎ方

防除方法	注意事項
<ol style="list-style-type: none"> 1 侵入道を見つけ次第足で踏み、根上りを防ぐ。 2 モグラ捕かく器で捕らえる。 	<ol style="list-style-type: none"> 1 モグラ捕かく器はモグラの幹線道に仕掛けるようにする。